

写真図版 8

縄文時代中～後期の  
竪穴建物跡(四)



SA16 遺物出土状況 (北東より)



SA19 遺物出土状況 (南東より)



SA22 遺物出土状況 (1) [南東より]



SA22 遺物出土状況 (2) [掲載番号 166・171]



SA23 全景 (北西より)



SA23 地床炉検出状況 (南より)



SA25・26 とその周辺 (北西より)



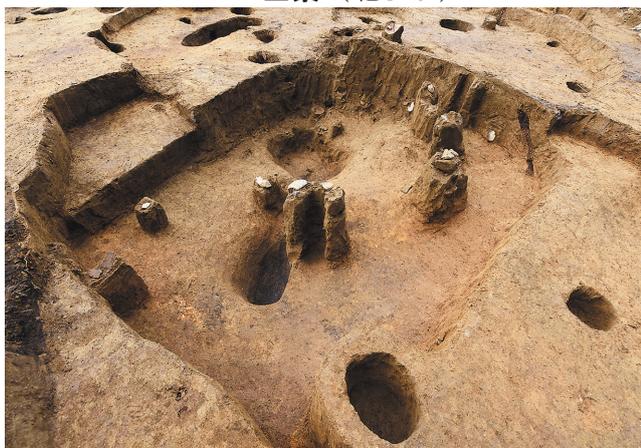
SA27 とその周辺 (南東より)



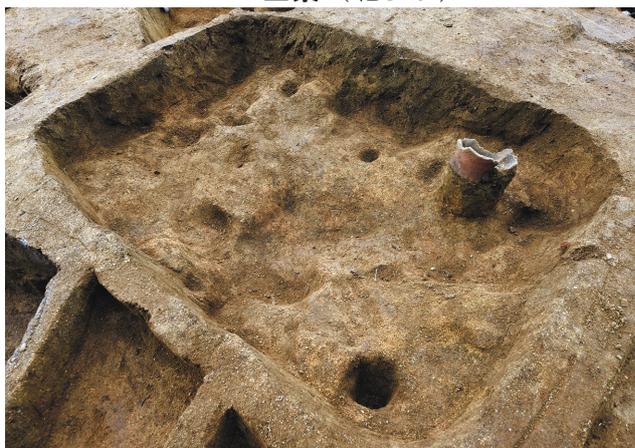
SA31 全景 (北より)



SA32 全景 (北より)



SA33 遺物出土状況 (南東より)



SC24 遺物出土状況 (西より)



SC25 土層断面 (北より)



SC28 土層断面 (南より)

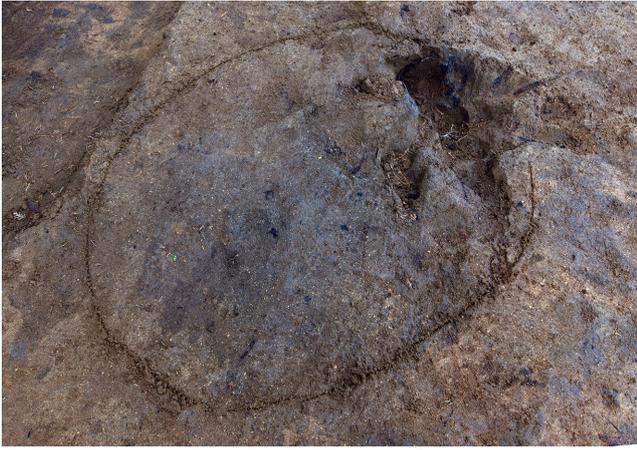


SC29 全景 (北より)



SC52 遺物出土状況 (東より)

縄文時代中～後期の土坑（二）・縄文時代の陥し穴状遺構等



SC53 遺構検出状況（南より）



SC53 遺物出土状況（南より）



SC95 遺構検出状況（東より）



SI10 焼礫検出状況（南西より）



SC95 全景（東より）



SC29 全景（北より）



A区第V～VII層除去作業（2018.12）



調査区全景（2）〔第Ⅹ層上面検出遺構群〕



SA45 遺構検出状況（北西より）



SA45 全景（西より）

写真図版 12

縄文時代早期の  
竪穴建物跡  
(二)



SA46 遺構検出状況 (1) [北より]



SA46 全景 (北西より)



SA46 土層断面 (1) [A・B区境界壁付近]



SA46 土層断面 (2) [南東より]



SB1 全景 (南より)



SC76 土層断面 (西より)



SC88 遺物出土状況 (西より)



SC89 全景 (南より)



A区近景（第Ⅹ層上面：西より）



B区近景（第Ⅹ層上面：東より）



B区集石遺構群 (SI1・2周辺：北東から)



SI1 全景 (北より)



SI9 全景 (西より)



遺構検出状況 (D5Gr. 周辺：東より)



発掘調査風景 (2) [2019. 1]



B区近景（第Ⅻ層検出時：南西から）



発掘調査風景（3）〔2019.2〕



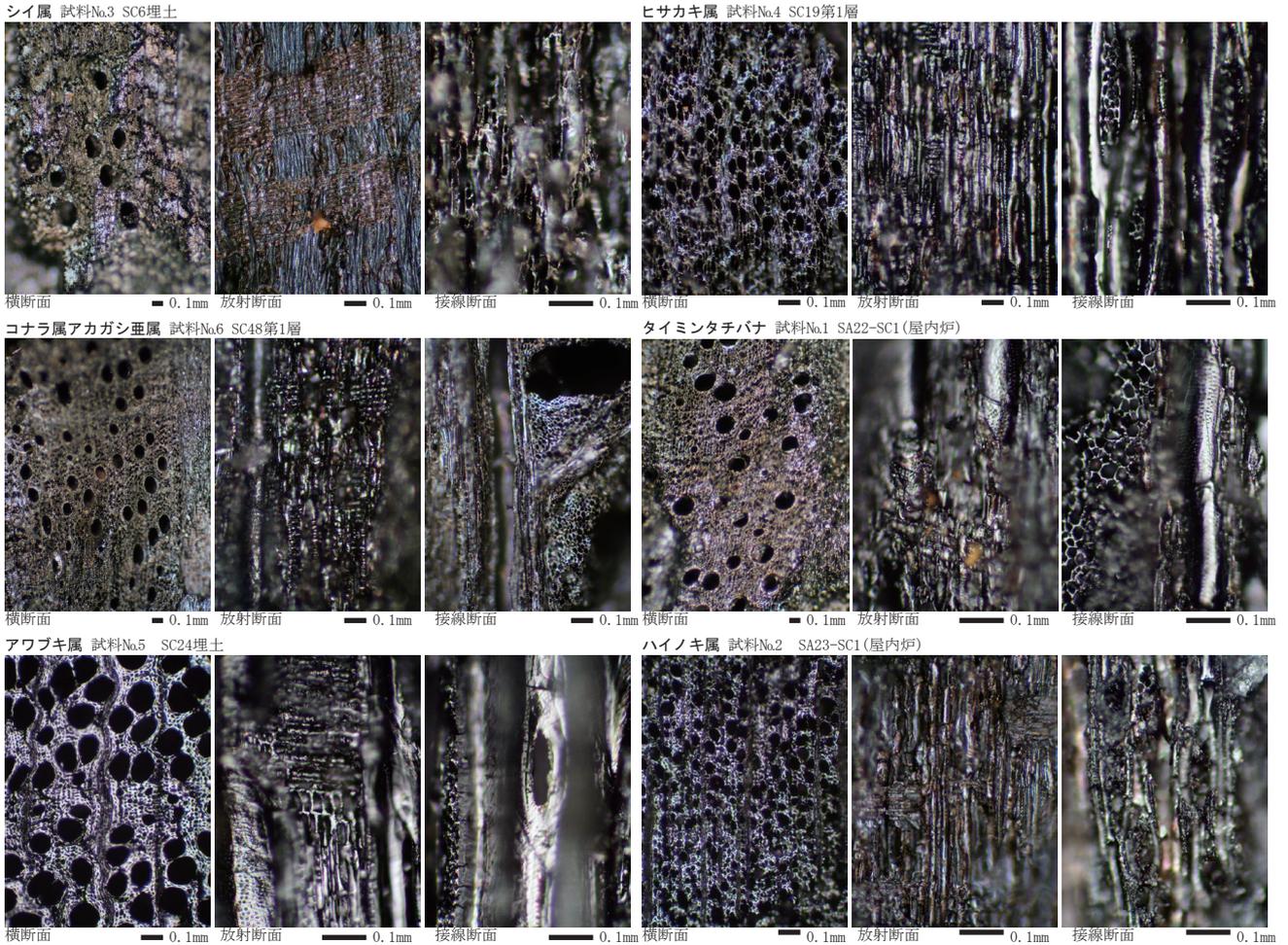
遺物出土状況（1）〔B7Gr. 遺物掲載番号 709〕



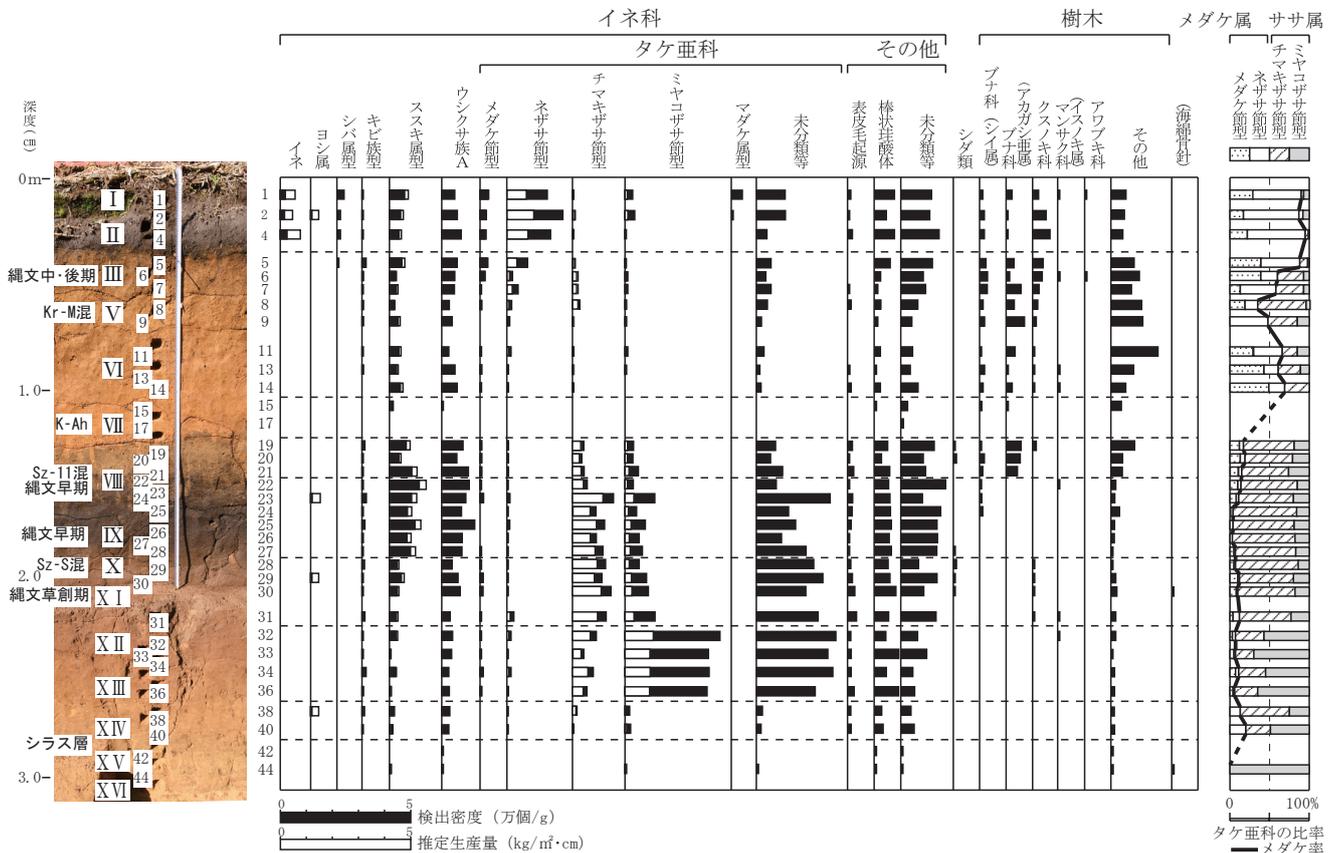
遺物出土状況（2）〔C7Gr. / 掲載番号 718〕



シミ状に変色した第Ⅻ層（C6・7Gr. 周辺）



樹種同定における試料写真



B区北側西壁における植物珪酸体分析結果



春日式土器 (1)



春日式土器 (2)



春日式土器 (3)



春日式土器 (5)



春日式土器 (4)



大平式土器 (1)



大平式土器 (2)



大平式土器 (3)



宮之迫式土器 (1)



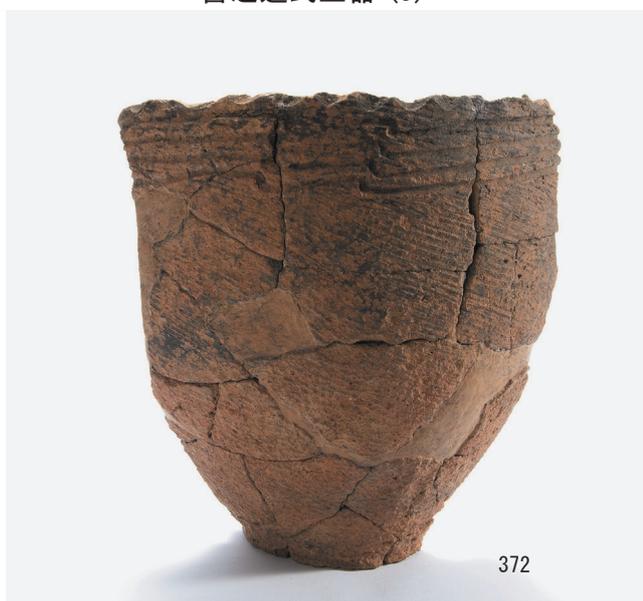
宮之迫式土器 (2)



宮之迫式土器 (3)



宮之迫式土器 (4)



宮之迫式土器 (5)



宮之迫式土器 (7)



宮之迫式土器 (6)



本野原式土器

179



84

深鉢底部内面の赤色顔料



447

102

136

深鉢底部外面の白色物質



縄文時代中～後期の石器（1）



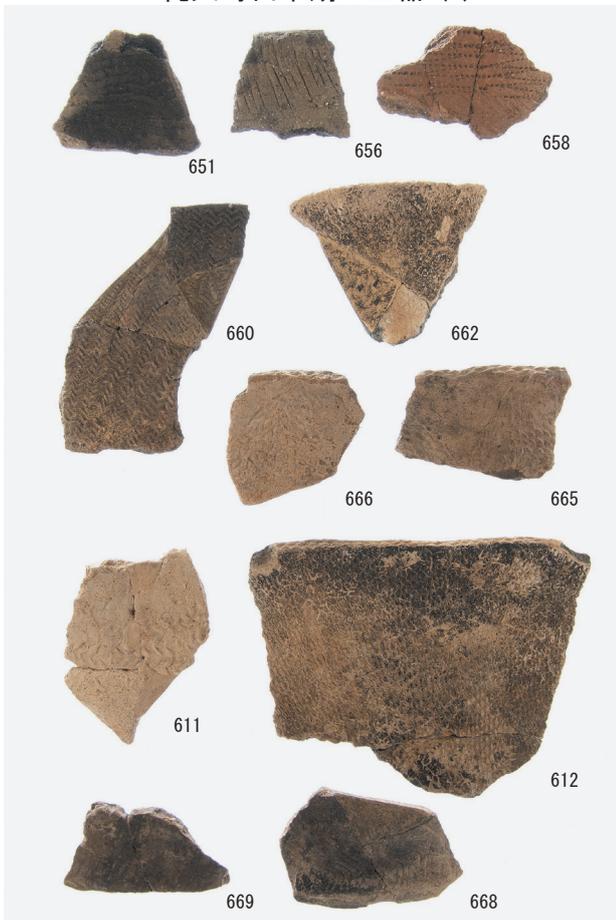
縄文時代中～後期の石器（2）



縄文時代早期の土器 (1)



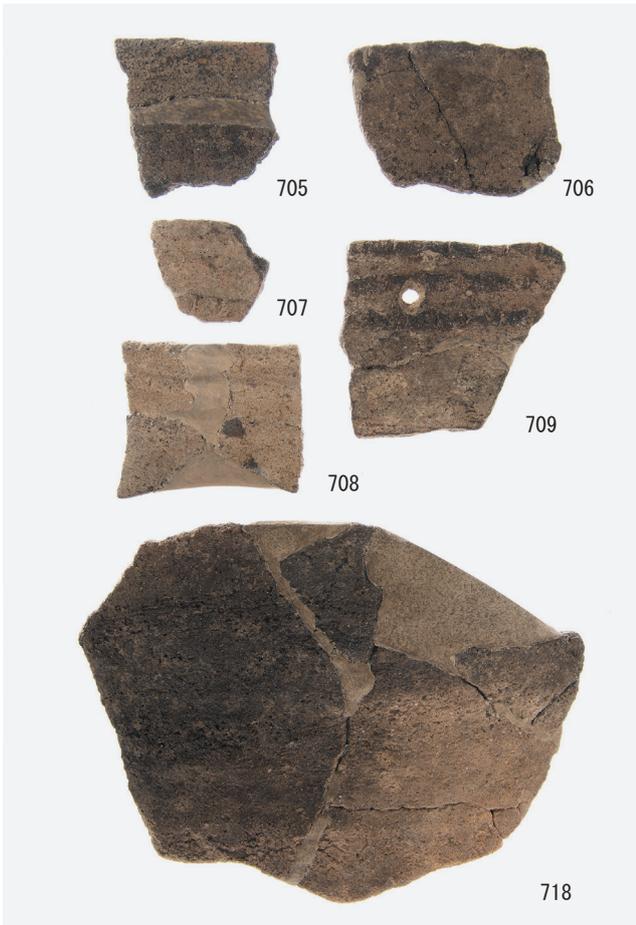
縄文時代早期の土器 (2)



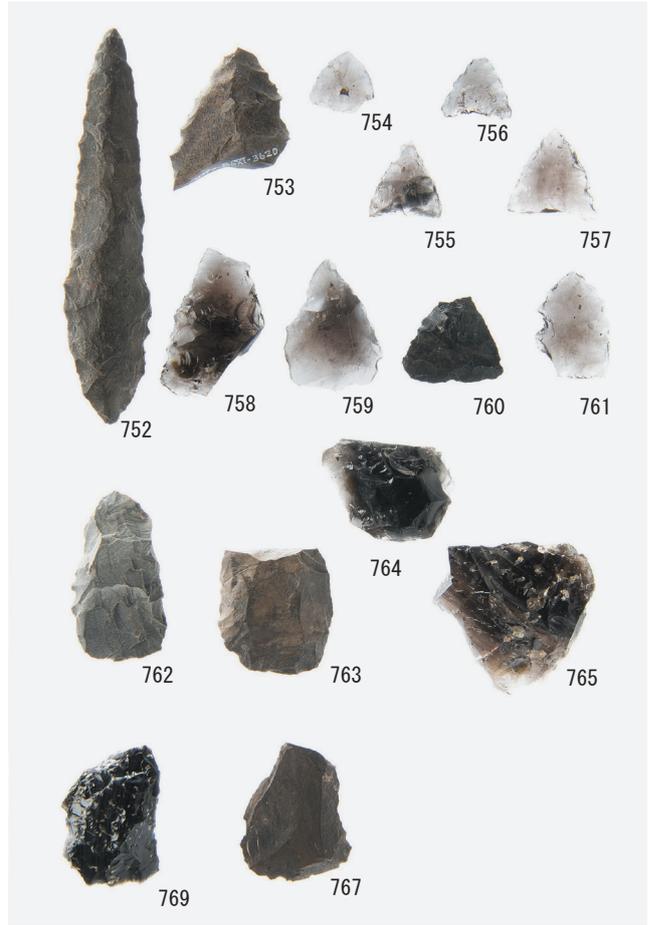
縄文時代早期の土器 (3)



縄文時代早期の石器



縄文時代草創期の土器



縄文時代草創期の石器



後期旧石器時代の石器

報告書抄録

ふりがな	こごいせき							
書名	小迫遺跡							
副書名	県道飯野松山都城線（都城志布志道路）金御岳工区道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 4							
シリーズ名	宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書							
シリーズ番号	第 257 集							
編著者名	今塩屋毅行 加藤真理子 赤崎広志 下線が主な編集者							
発行機関	宮崎県埋蔵文化財センター							
所在地	〒880-0212 宮崎県宮崎市佐土原町下那珂 4019 番地 TEL 0985-36-1171							
発行年月日	西暦 2021 年 3 月 26 日							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
こごいせき 小迫遺跡	みやざきけん 宮崎県 みやこのじょうし 都城市 うめきたちょう 梅北町 10997 ほか	45202	7020	31 度 38 分 32 秒 付近	131 度 3 分 3 秒 付近	2018. 8. 20 ～ 2019. 3. 18	約 2, 600 m <sup>2</sup>	記録保存 調査
所収遺跡名	種別	時代	主な遺構		主な遺物	特記事項		
小迫遺跡	散布地 集 落	後期旧石器時代 縄文時代草創期			細石刃・細石刃核 縄文土器・石器	桜島薩摩テフラ層の下位から隆帯文土器と混在して細石刃・尖頭器・石鏃等が出土		
		早期	竪穴建物跡 6 軒 平地式建物跡 4 軒 土坑・陥し穴 22 基 集石遺構 8 基	縄文土器・石器	早期前葉～中葉の集落跡			
		中～後期	竪穴建物跡 40 軒 土坑・陥し穴 38 基 集石遺構 2 基	縄文土器・石器	中期後葉～後期前葉を中心とした集落跡			
		古墳～平安時代			須恵器・土師器 緑釉陶器	鍛冶滓の付着した須恵器、緑釉陶器の出土		
	中世	土坑 5 基 竪穴状遺構 1 基 道路状遺構 2 条			土師器・瓦器	桜島文明降下軽石によって埋没した遺構群		
要約	<p>小迫遺跡は、宮崎県の南西部に広がる都城盆地の南縁に位置し、シラス台地群と河岸段丘面の接続部にあたる丘陵頂部に立地する。</p> <p>調査の結果、縄文時代草創期における石器製作に伴う遺物分布、縄文時代早期および中～後期の集落跡、中世の道路状遺構等が確認された。特に、大淀川上流域における縄文遺跡の動向や形成過程等に関する重要な知見が得られた。</p>							

---

宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書第 257 集

**小迫遺跡**

県道飯野松山都城線（都城志布志道路）金御岳工区道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 4

2021 年 3 月

発行 宮崎県埋蔵文化財センター

〒 880-0212 宮崎市佐土原町下那珂 4019 番地

TEL 0985 (36) 1171 FAX 0985 (72) 0660

印刷 社会福祉法人 まほろば福祉会

ワークステーション やじろべえ

〒 880-0951 宮崎県宮崎市大塚町権現前 874-2

TEL 0985 (48) 2720

---

Miyakonojo City

# Kozako Site

The Report of Excavation by Miyazaki Prefectural Archaeological Center

vol.257

2021

Miyazaki Prefectural Archaeological Center